

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

アジア競技大会 馬場馬術競技で優勝を目指す



馬場馬術競技 日本代表
照井駿介さん

人馬一体で
優勝を目指す

人と馬が息を合わせ、華麗な技を繰り出す馬場馬術。8月18日からインドネシア・ジャカルタで行われる『第18回アジア競技大会』に馬場馬術競技の日本代表として出場するのが照井駿介さんです。

照井さんは深谷にある実家が乗馬クラブということもあり、小さな頃から乗馬を始め、大学生時代は『全日本学生馬術選手権大会』で優勝したこともあるほどの実力の持ち主です。

馬術について何うと「馬は繊細な生き物なので普段から気温や環境の変化を気にかけています。特に足は馬の競技生命に関わるので欠かさずチェックしています。また、馬の体力を考えると短時間しか練習できないので、毎日集中して練習に励んでいます。」と馬術ならではの難しさを語ります。

現在はドイツでアジア競技大会に向けて、日々トレーニングをしています。「ドイツは馬術がとても盛んです。そのため、有名なトレーナーや選手、そして質の高い馬もたくさんいます。来たばかりのころは、周囲のレベルの高さに落ち込み、悩みましたが、今では逆に、『負けてたまるか』という気持ちで練習に励んでいます。」と照井さんは熱く話してくれました。

アジア競技大会優勝を、さらに、その先の東京オリンピック出場を視野に入れ、人馬一体でトレーニングに励みます。



▲照井さんの練習風景。馬とうまくコミュニケーションを取りながら練習します。

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩

② キララ上柴 Part1



◀ここは「L・フォルテ」の窓口だよ! L・フォルテには図書室や多目的ホールとかがあるよ! 図書室では、本を読んだり、借りたりできるし、他の図書館の本も借りられるんだって!



ふっかちゃんの
つぶやき

今年の夏はものすごくあつい夏になったねえ~! 熱中症に気を付けて、元気に夏を乗り切ろうねえ♪Y(oωo)Y



▲レッスン室では、フラダンスの練習をしている人たちがいたよ! ふっかちゃんもみんなの練習に混ぜてもらって、フラダンスを教えてもらったよ。 じょうずに踊れてるかな?



今日はアリオ深谷3階の『キララ上柴』に来たよ~! ここは市役所の出張所や公民館とかが入っているところなんだって! どんなところなのかなあ。さっそく中に入ってみたいよ~と!

新庁舎

建設進行中! 第4回

深谷市役所は、2021年4月に新庁舎へと生まれ変わります。このコーナーでは、新庁舎に関する情報をお知らせしていきます。問い合わせ/新庁舎建設推進室 ☎501 - 2610 今までの取り組みや最新情報は市ホームページをご覧ください。 [深谷市庁舎建設](#) [検索](#)

■ 新庁舎建設工事が本格的にスタートしました

現在、建物基礎工事のための掘削作業に先立ち、周囲の地盤が崩れないように鉄板を打ち込む『山留め工事』を行っています。

山留め工事が終わり次第、掘削を進めつつ、地盤改良工事を行う予定です。

●今後の予定

8月 掘削工事・地盤改良工事

9月 地盤改良工事

工事に伴い、駐車場が狭くなっているため、市役所へお越しの際は庁舎西側の臨時駐車場をご利用ください。

また、周辺の安全に配慮し工事していますが、ご来庁の際や付近を通行する際は、十分ご注意ください。



▲7月21日の工事の様子。中央の重機で鉄板を打ち込んでいます。



▲臨時駐車場案内図

混雑緩和にご協力ください

駐車場の減少や届出などの集中により市役所本庁舎が混雑し待ち時間が長くなっています。本庁舎以外の総合支所や公民館などでも取り扱っている業務がありますので、各窓口を利用して混雑緩和にご協力をお願いします。詳しくは市ホームページ(☎『窓口の混雑緩和』で検索)をご覧ください。

L・フォルテ

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い、支え合う、心豊かな社会をめざす
関人権政策課 ☎574 - 6643

L・フォルテは、深谷市男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

多様な生き方ができる社会へ

日本では、高度経済成長期において、性別による役割分担の考え方のもと、男性を中心とした労働慣行が形成されてきました。しかし、社会状況は変わり、人々のライフスタイルが多様化していく中で、男性中心型の労働慣行は、男性にも女性にも、さまざまな生きづらさをもたらしています。

このような中、多様な生き方ができる社会を実現するためには、『ワーク・ライフ・バランス』の視点でこれまでの働き方を見直すことが必要だとされています。『ワーク・ライフ・バランス』とは、『仕事』と、育児・介護・趣味・学習・地域活動・休養といった『仕事以外の生活』との調和をとることです。『ワーク・ライフ・バランス』を推進することで、全ての人が、さまざまな活動を、自らの希望するバランスで展開することができ、暮らしやすい社会の実現につながるとされています。



▲女性活躍等推進事業所のシンボルマーク

市では、働く人や事業所に向けて『ワーク・ライフ・バランス』についての啓発を行うとともに、『深谷市女性活躍等推進事業所認証制度』や『深谷市ワークライフバランス推進事業補助金』などの制度により、仕事と家庭の両立支援をこれからも行っていきます。